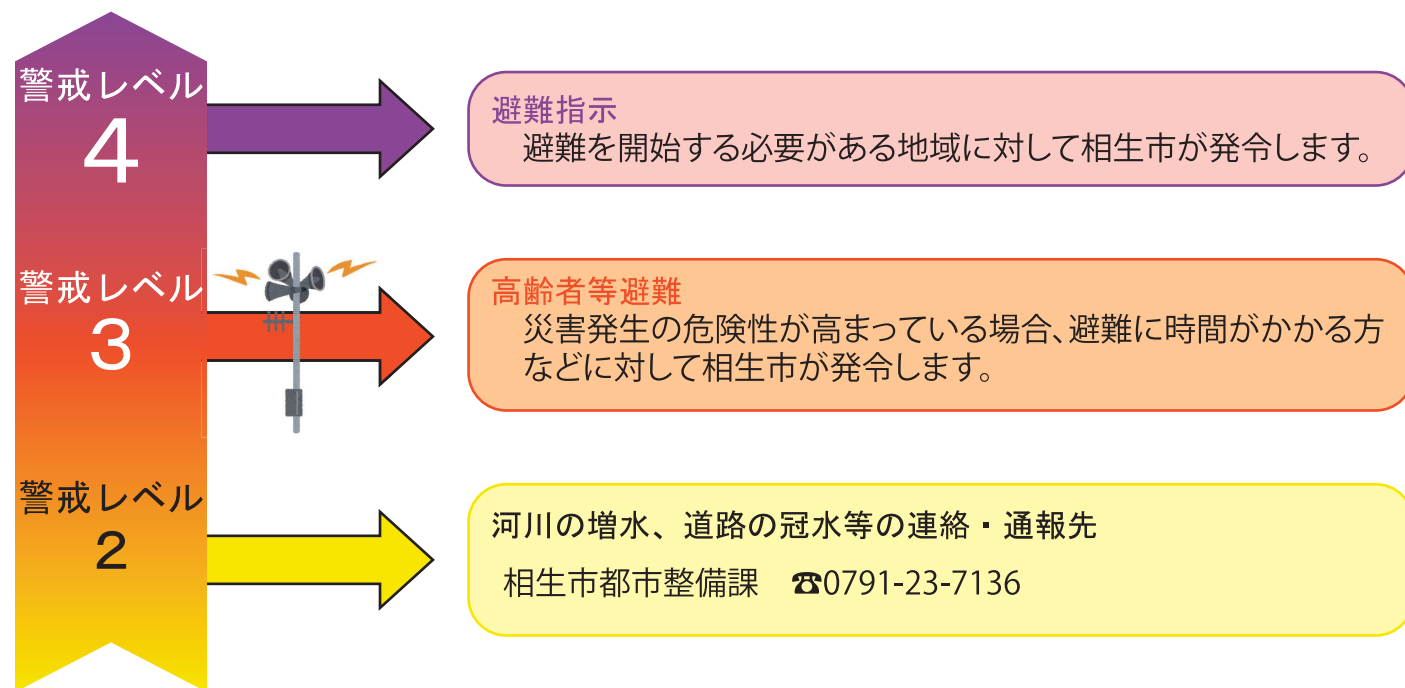


警戒レベル

令和元年5月より、災害の危険度ととるべき行動を5段階の「警戒レベル」で表す運用が開始されています。

警戒 レベル	レベル分けされた情報	住民がとるべき行動
高い 5	緊急安全確保（相生市） 大雨特別警報（気象庁）	命の危険 直ちに安全確保
4	避難指示（相生市） 土砂災害警戒情報、氾濫危険情報（気象庁）	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難（相生市） 大雨警報、洪水警報、氾濫警戒情報（気象庁）	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨注意報、洪水注意報（気象庁）	自らの避難行動を確認
低い 1	早期注意情報（気象庁）	災害への心構えを高める



CHECK! あいおい防災ネットに登録しよう。

「あいおい防災ネット」とは、相生市の気象警報・地震・津波・土砂災害警戒情報や不審者情報などの緊急情報を携帯メール機能を使ってお知らせしているサービスです。

登録方法は、aioi@bousai.net 宛にメールを作成、またはQRコードを読み取った後、メールを送信します。その後、返信されたメールの手順に従い登録してください。

あいおい防災ネット



登録完了画面
あいおい防災ネット
◆登録内容の確認◆
以下の通り登録されました。
◆緊急情報メール◆
・あいおい防災ネット
◆お知らせメール◆
・あいおい防災ネット
◆気象情報メール◆
◆地震情報◆
・兵庫県全域
◆津波注意報・警報◆
・兵庫県瀬戸内海沿岸
◆気象警報・土砂災害警戒情報◆
・相生市
◆河川洪水予報◆
(受信しない)
◆竜巻注意情報◆
(受信しない)
[変更・解除する](#)

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

災害情報の伝達・収集方法

警戒レベル3以上が発令される場合、相生市から様々な方法で災害情報の伝達を行います。



また、警戒レベル2以下の場合でも危険を感じたら自分で情報の収集を行いましょう。左ページの「あいおい防災ネット」だけでなく、下記の機関もご活用ください。得られた情報をもとに、早めの避難準備を行い、いつでも避難行動ができるようにしておきましょう。

スマートフォン専用（無料）アプリ 「災害時ナビ」	相生市の気象情報 POTEKA（ポテカ）	気象庁 キキクル	兵庫県 C Gハザードマップ
 iPhone	 Android		
相生市在住 外国人の方への WEB サイト	HIA (兵庫県国際交流協会) 	西播磨防災 WEB 	



d ボタン（データ放送）を活用してみよう。

災害時に兵庫県内の市町が発信する情報を、地上デジタル放送テレビのデータ放送を通じていち早く住民に伝えるシステムです。

画面の表示方法



d(データ放送) ボタン
矢印

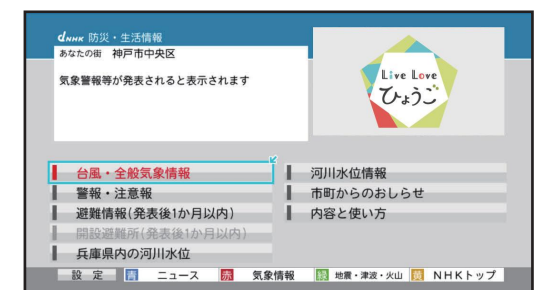


決定ボタン

※ テレビのメーカー・機種によってはボタンの位置や形状に違いがあります。

例：NHK 神戸放送局

- 1 NHK総合テレビにチャンネルを合わせ、リモコンの『d(データ放送)』ボタンを押す。
- 2 リモコンの矢印キーで「防災・生活情報」に合わせ、『決定』を押す。
- 3 お住まいの地域の災害情報が表示されます。



災害の想定規模について

平成27年に水防法が改正され、洪水・高潮・津波において、「各地の過去最大の被害から想定し得る最大規模の要因」によって浸水が想定される区域と、浸水した場合の水深・浸水継続時間を示した「浸水想定区域図」を公表するようになりました。

その際に使用される、想定し得る最大規模の被害を「想定最大規模」(L2)と言います。
また、発生頻度の高い水害への対策の基準となる被害想定を「計画規模」(L1)と言います。

想定最大規模と計画規模

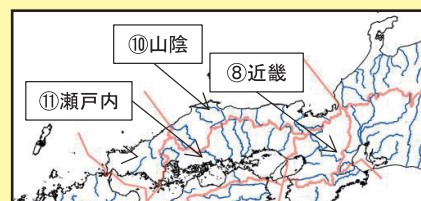
	想定最大規模(L2)	計画規模(L1)
洪水についての定義 	日本を降雨の特性が似ている15の地域に分類し、その地域の中で過去最大の雨量をもたらした降雨が市内の全河川に降った場合に想定される最大の被害 参照:P5~6	河川を整備するにあたり、発生頻度の高い洪水に対して対策の基準となる被害想定 参照:P7~18
高潮についての定義 	満潮時に、過去最大規模の台風が、常に一定の勢力で、防潮堤・堤防を破壊し、最大の被害をもたらす経路を通った場合に想定される最大の被害 参照:P23~24	
津波についての定義 	南海トラフ巨大地震相当の地震により発生する、最大クラスの津波が到来した場合に想定される最大の被害 参照:P35~36	
発生の確率	1/1000年確率	1/100年確率

※ 1/1000年確率とは、1000年に一度発生する周期的な現象ではなく、1年の間に発生する確率が1/1000 (0.1%) の現象です。



降雨特性の地域区分

洪水の想定最大規模を算出する15の地域区分の内、兵庫県は「近畿」(明石川より東側)、「山陰」(主に但馬地方)、「瀬戸内」(上記二つに含まれない地域)の三つに分けられ、相生市は「瀬戸内」地域に含まれます。



防災情報一斉送信サービス(スピーキャン・ライデン)について

相生市では、防災行政無線から放送される避難情報・気象警報等の防災情報を、携帯電話・スマートフォン等へ電子メールで配信しています。また、電子メールを利用できない方に限り、ご自宅の固定電話(音声)・FAXでの配信も行います。

非常時の防災行政無線が聞こえない、聞き取りにくいと感じの方は、是非ご利用ください。

防災情報一斉送信サービスの登録の流れ

携帯電話・スマートフォンの電子メールが…

利用できない方

市役所1号館2階の危機管理課で、申込書に住所・氏名・配信先の電話番号を記入し、申し込み下さい。(印鑑は不要です)



利用できる方

以下のQRコードを…



読み込めない方

メール送信画面を開き、宛先に bousai.aioi-city@raidan2.ktaiwork.jp と入力します。

読み込める方

本文を打ち込んでメールを送信！

届いた仮登録メールのURLをクリックして登録画面に進み、「次へ」→「登録」と押すと登録が完了します。

配信する防災行政無線放送の内容



市の防災情報
(避難所開設等)



各種気象警報



土砂災害
警戒情報



地震情報
(震度4以上)



国民保護情報

利用上の注意

- ①このサービスは24時間体制で運用されているため、深夜でも配信されますのでご了承ください。
また、テスト放送や、一部の地区に限った情報(避難所開設等)も登録者全員に配信されます。
- ②登録料・利用料は無料ですが、所定のパケット通信が発生するため、通信会社の契約状況によってはパケット通信料が発生します。
- ③メールは「aioi-city@raidan2.ktaiwork.jp」、電話は「0570-095-999」から発信されます。
これらのアドレス・番号に対して、受信・着信拒否が作動しないようにしておいて下さい。

防災行政無線の再確認はこちら

☎ 24-0889

避難時の行動について

災害では早めの避難行動が重要です。ただし、避難時の判断を誤ると、怪我などの大きな危険にあう可能性があります。平時から避難時の行動をシミュレーションしておきましょう。

状況により、すばやく避難行動を



避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

非常持ち出し品は最小限に



非常時の持ち出し品（食料、貴重品、衣類、日用品等）は必要最小限のものにまとめてリュックにしまいましょう。両手が自由に使えるようにしましょう。

車での避難は控える



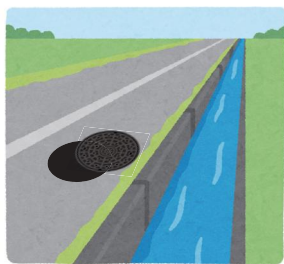
車は、約 30cm の浸水で走行困難になります。また、水圧で扉が開かなくなることもあります。原則、徒歩での移動を心がけましょう。

安全なルートで避難する



川沿いや橋、がけ下などは危険です。近くを通らないように、できるだけ安全なルートで避難しましょう。

避難時の歩き方



できるだけ浸水していない道を通るようにしましょう。浸水している道を通るなら、マンホールや側溝に気を付けましょう。ふたが開いている可能性もあります。

動きやすい服装で避難する



できるだけ動きやすい服装で、両手は自由になるようにしましょう。靴は運動靴にしましょう。長靴は水が入ると重くなり危険です。また、スリッパ・サンダルも脱げやすく危険です。

集団で助け合う



単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。高齢者や小さな子ども、病人などは早めの避難が必要です。皆さんの協力をお願いします。

避難中や避難施設では指示に従う



避難中や避難施設では、警察・消防・自主防災組織リーダーなどの指示に従って行動しましょう。独断での行動は大変危険です。

水平避難と垂直避難

避難は原則、危険性のない場所へと移動する「立退き避難（水平避難）」です。ただし、避難経路である道路が冠水していたり、大雨が降っていたりと、状況により移動することが困難な場合もあります。

「立退き避難（水平避難）」をすることがかえって危険だと判断される場合は、近隣の安全な場所（頑丈で高い建物や標高の高い場所など）で、「屋内安全確保（垂直避難）」を行い安全を確保してください。



2種類の避難行動

立退き避難（水平避難）



その場を立退き近隣の少しでも安全な場所や、避難場所に移動すること

屋内安全確保（垂直避難）



できるだけ頑丈で高い建物の2階以上に避難すること

浸水継続時間について

（出典：首相官邸ホームページ）

大雨や洪水による浸水被害が発生してから、水が引くまでの時間は、降水量や地形などによって異なります。

浸水継続時間とは、ある地点の浸水の深さが立退き避難（水平避難）が困難となり、孤立する可能性のある水深50cm以上になってから、50cmを下回るまでの時間を示したものです。

浸水継続時間が長い地域では、立退き避難（水平避難）を行わなかった場合、ライフラインが絶たれることなどによって、避難生活が困難となるおそれがあります。

屋内安全確保（垂直避難）で安全を確保する場合には、避難生活がある程度長引いても大丈夫なように備蓄品を準備しておくことも大切です。



非常持ち出し品

大規模な災害が発生して、被災地の外から食糧支援等を受けられるようになるには数日かかることがあります。災害に備えて、普段から非常持ち出し品を準備しておくことが大切です。

非常持ち出し品

非常持ち出し品は、避難するときに持ち出すものです。リュックなどの両手が使えるカバンに入れ、各個人がすぐ手の届く場所に置きましょう。

食料など（3日分程度）

- ☐ 飲料水 ☐ 粉ミルク ☐ 離乳食
- ☐ 非常食（乾パンなど）
- ☐ 携帯食（アメ、チョコなど）

貴重品

- ☐ 健康保険証 ☐ 印鑑
- ☐ 身分証明書 ☐ 通帳
- ☐ 現金（小銭を含む）

衛生・健康用品

- ☐ 救急セット ☐ おくすり手帳
- ☐ 常備薬 ☐ ウェットティッシュ
- ☐ マスク ☐ 消毒液 ☐ タオル
- ☐ 体温計

衣類

- ☐ 下着類 ☐ 防寒着
- ☐ 雨具 ☐ スリッパ

小道具類

- ☐ 携帯電話・充電器
- ☐ 携帯ラジオ ☐ 電池
- ☐ 筆記用具 ☐ 懐中電灯

その他

- ☐ ポリ袋・ビニール袋 ☐ 毛布
- ☐ 紙おむつ ☐ 生理用品
- ☐ 軍手 ☐ レジャーシート

重さの目安

- 成人男性 15kg
- 成人女性 10kg



非常持ち出し品をリュック等に入れる時のポイント

1 目的別に分ける

食料品や薬などの分類でジッパー付きビニール袋に入れておけば、防水になります。

2 すぐ使うものを手前にする

逃げるために使う雨具や懐中電灯、逃げた後に飲む飲料水など、すぐ使うものは取り出しやすい場所に。



ローリングストックとは？

水や食料を保管するだけでなく、日常生活の中で消費しながら、消費分を買い足していく備蓄方法です。

ローリングストックを行うことで、備蓄状況の確認・消費期限の確認・保存食の習慣付けを行うことができます。



備蓄品

災害が発生した直後は、食料や日用品の確保が困難になります。公的な支援物資も、すぐに届かないかもしれません。そのため、平時から食料品などの防災グッズを備えることはとても重要です。

備蓄品

備蓄品は、災害発生直後から混乱が収まるまでに必要なものです。最低3日分、できれば1週間分の備蓄をしておきましょう。

食料など

- ☐ 飲料水（1人1日3ℓ）
- ☐ 食品類（アルファ化米、レトルト食品、パックご飯、缶詰、乾パン、チョコ、乾麺、野菜ジュースなど）
- ☐ 離乳食 ☐ 粉ミルク ☐ 介護食

衛生・健康用品

- ☐ 簡易トイレ（1人1日5回分）
- ☐ トイレットペーパー（1日1ロール）
- ☐ 常備薬 ☐ キッチンペーパー
- ☐ ウェットティッシュ ☐ タオル
- ☐ 除菌スプレー ☐ ラップ

小道具類

- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ 携帯ラジオ ☐ 懐中電灯
- ☐ 電池 ☐ カセットコンロ
- ☐ ガスボンベ ☐ 鍋 ☐ やかん
- ☐ 筆記用具 ☐ 食器類

その他

- ☐ 新聞紙 ☐ ポリタンク
- ☐ ポリ袋・ビニール袋
- ☐ 紙おむつ ☐ 生理用品
- ☐ 軍手 ☐ 毛布



電気・水道・ガスが9割程度復旧するまでにかかった日数

	東日本大震災 (2011/3/11)	阪神淡路大震災 (1995/1/17)
電気	6日	2日
水道	24日	37日
ガス	34日	61日

大災害が発生すると、電気・水道・ガスといったライフラインは停止し、利用が困難になります。

左の表から読み取れるように、給水車から水をもらうためのポリタンクや、カセットコンロを利用するための、ガスボンベの備蓄が大切であると分かります。



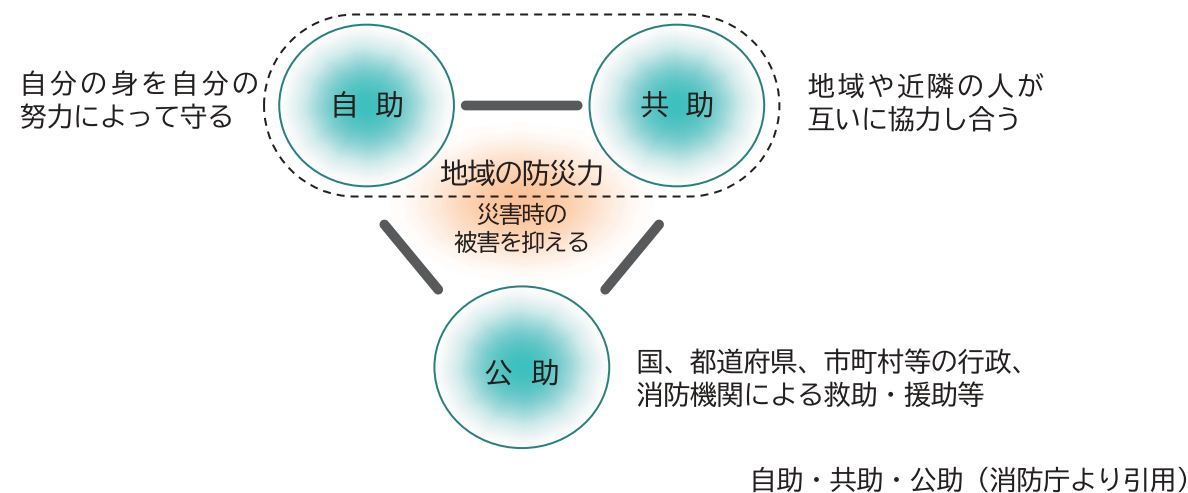
キャンプ・アウトドア用品は災害時に使えるの？

キャンプ・アウトドア用品には、災害時にも有用なものが多くあります。キャンプを趣味にしている方などは、普段使っている道具の使用手順や、災害時の有用性などを吟味し、いざという時に役立てられるようにしておきましょう。

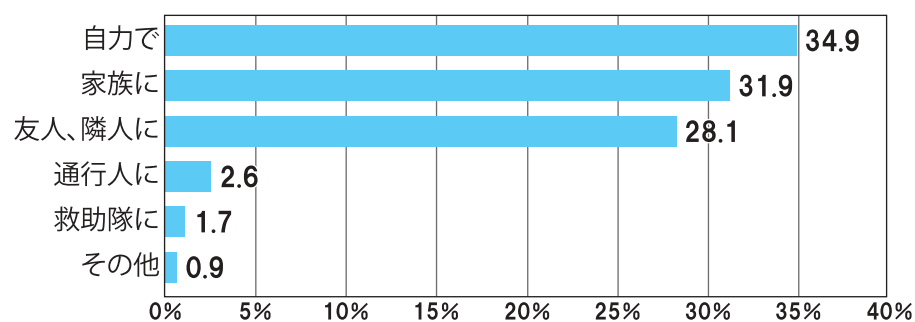


地域の防災活動について

ひとたび大規模な災害が発生したときに、被害の拡大を防ぐためには、国や県、市町村の対応（公助）だけでは限界があり、早期に実効性のある対策をとることが難しいため、自分の身は自分の努力によって守る（自助）とともに、普段から顔を合わせている地域や、近隣の人々が集まって互いに協力しながら、防災活動に組織的に取り組むこと（共助）が必要です。



生き埋めや閉じ込められた際の救助（阪神・淡路大震災）



（社）日本火災学会：「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」による

災害が大きくなるほど、被災者は膨大になり、情報は混乱し、防災機関などの、適切で迅速な対応は困難となります。このため、発災直後の人命救助や初期の消火活動は、近隣住民の協力が大きな役割を果たすことになります。



普段からのご近所付き合いが助けた命（北淡町のケース）

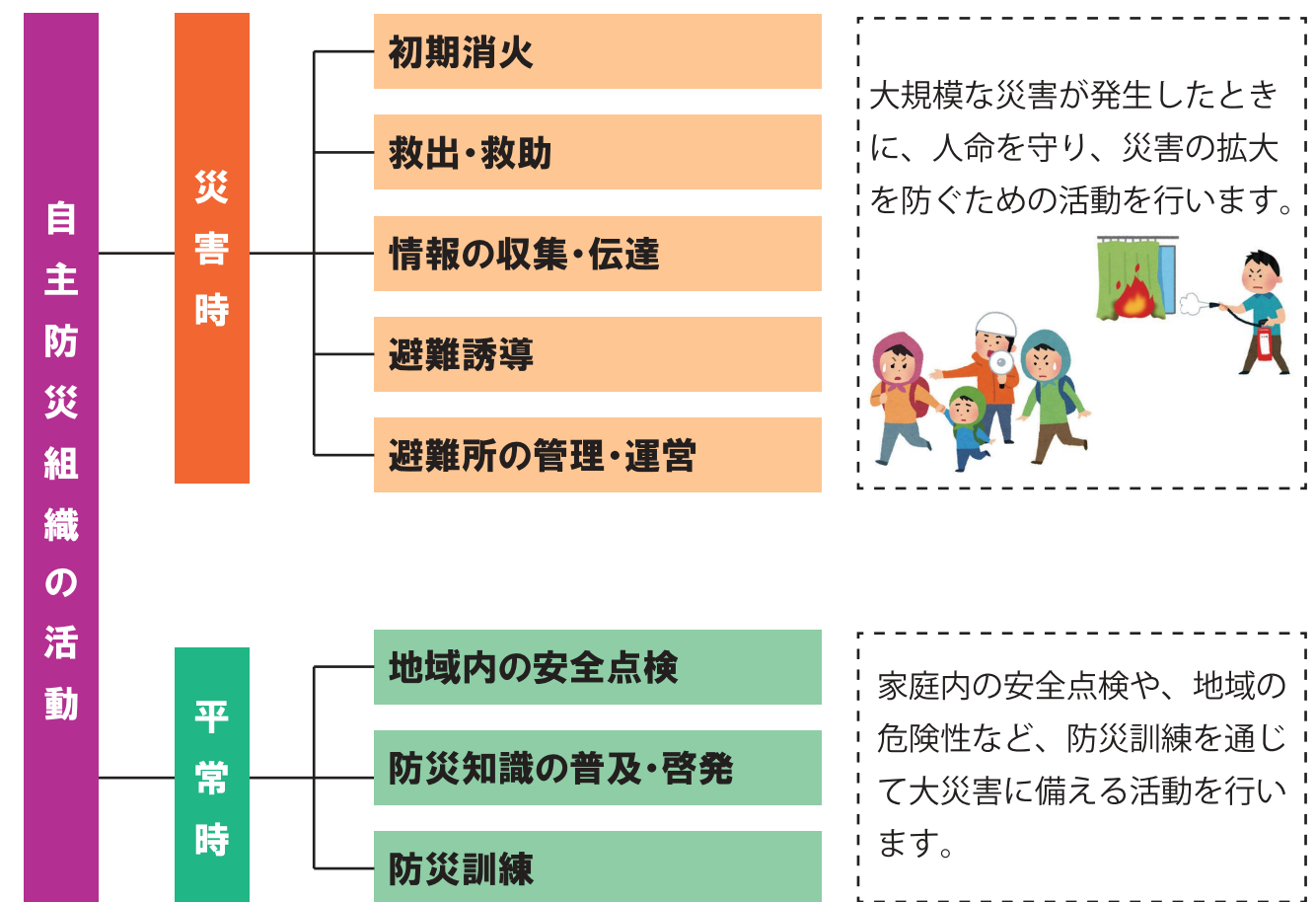
阪神・淡路大震災の震源にほど近い北淡町（現在の淡路市）は、震度7を記録し、多くの人々が倒壊家屋の下に生き埋めになりました。しかしながら北淡町では、地域の住人同士が日常の暮らしを通じてお互いのことを熟知していたため、近隣住民で組織された消防団は、がれきの下で埋もれている人の位置を正確に推定し、速やかな救助によって約300名もの人命を救いました。



自主防災組織

大規模な災害から自分や家族の命を守るためには、様々な災害発生に備え、普段から十分な対策を講じておかなくてはなりません。しかし、個人や家族の力だけでは限界があり、危険や困難をとまなう場合があります。

このような時、毎日顔を合わせている隣近所の人達が集まって、互いに協力し合いながら防災活動に組織的に取り組むことが必要です。災害発生時はもちろん、日頃から地域の皆さんと一緒に防災活動に取り組むための組織、これが「自主防災組織」です。



自主防災組織に参加しましょう

相生市では、自主防災組織が町内会などを中心に結成されています。お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に活動に参加して、地域で防災活動に取り組みましょう。

また、防災訓練等が行われる際にも是非ご参加ください。非常時にとっさに動くことができるかどうかは、平時から準備や、心構えができていくことが重要です。



避難所リスト

指定緊急避難場所、指定避難所

○：使用可能

No	名 称	所 在 地	電話番号	収容 可能 人数	対象とする災害				
					洪水	土砂災害	高潮	地震	津波
1	相生学院高等学校	野瀬700番地	24-0100	190	○	○	○		○
2	相生公民館	相生二丁目15番26号	22-7153	50	○	○			○
3	相生幼稚園	川原町31番2号	22-7140	50	○		○	○	○
4	相生小学校	川原町31番1号	22-7146	190	○		○	○	○
5	市民体育館	旭一丁目19番31号	22-7129	480	○	○		○	
6	中央幼稚園	旭五丁目16番68号	22-7115	70	○	○	○	○	○
7	中央小学校	旭五丁目16番67号	22-7149	230	○	○	○	○	○
8	双葉中学校	双葉一丁目2番1号	22-7152	230	○	○	○	○	○
9	古池公会堂	古池本町11番27号	————	20	○		○	○	○
10	双葉小学校	向陽台23番1号	22-7148	190	○	○	○	○	○
11	平芝幼稚園	那波野一丁目1番6号	22-7143	60	○	○	○	○	○
12	平芝保育所	那波野一丁目6番13号	22-7137	50	○	○	○	○	○
13	東部公民館	向陽台6番20号	22-7804	50	○	○	○	○	○
14	陸公民館	山手一丁目77番地	22-7803	50	○	○	○	○	○
15	相生高等学校	山手一丁目722番地10	23-0800	240	○		○	○	○
16	山手幼稚園	山手二丁目497番地15	23-3960	35	○		○	○	○
17	看護専門学校	汐見台2番地2	22-7110	70	○	○	○	○	○
18	相生保育所	汐見台2番地2	22-7135	30	○	○	○	○	○
19	矢野川保育所	汐見台2番地2	25-7122	30	○	○	○	○	○
20	陸自治会館	陸本町1番3号	————	90	○		○	○	○
21	那波小学校	那波本町17番30号	22-7147	150	○		○	○	○
22	生きがい交流センター	那波本町1番7号	22-2777	65	○	○		○	
23	那波中学校	那波南本町10番1号	22-7151	190	○	○	○	○	○
24	相生産業高等学校	千尋町10番50号	22-0595	280	○	○		○	
25	佐方福祉センター	佐方一丁目14番17号	————	40	○			○	○
26	千尋町自治会館	千尋町5301番地97	————	15	○	○	○	○	○
27	こども学習センター	緑ヶ丘四丁目5番5号	22-8313	100	○	○	○		○
28	青葉台小学校	青葉台1番1号	22-7158	220	○		○	○	○
29	あおば幼稚園	青葉台1番2号	22-7711	90	○	○	○	○	○
30	西部公民館	那波字西矢之谷2004番地25	22-7388	50	○	○	○	○	○
31	上松隣保館	若狭野町上松字山崎120番地	28-0783	20	○		○	○	○
32	若狭野多目的研修センター	若狭野町八洞字五反田152番地6	28-0001	50		○	○	○	○
33	若狭野小学校	若狭野町八洞字梶185番地	28-0152	140		○	○	○	○
34	矢野川幼稚園	若狭野町八洞字梶212番地	28-0155	65		○	○	○	○
35	矢野川中学校	若狭野町寺田字桑ノ木原298番地	28-0151	180		○	○	○	○
36	矢野小学校	矢野町上字向イ西587番地3	29-0019	100	○	○	○	○	○
37	矢野公民館	矢野町瓜生字溝下479番地1	29-0002	50	○	○	○	○	○
38	ふるさと交流館	矢野町中野字上才ノ元129番地	29-1010	50	○	○	○	○	○

広域避難所

No	名 称	所 在 地
1	スポーツセンター	陸字池ノ上266番地1
2	中央公園	那波南本町1790番地12

福祉避難所

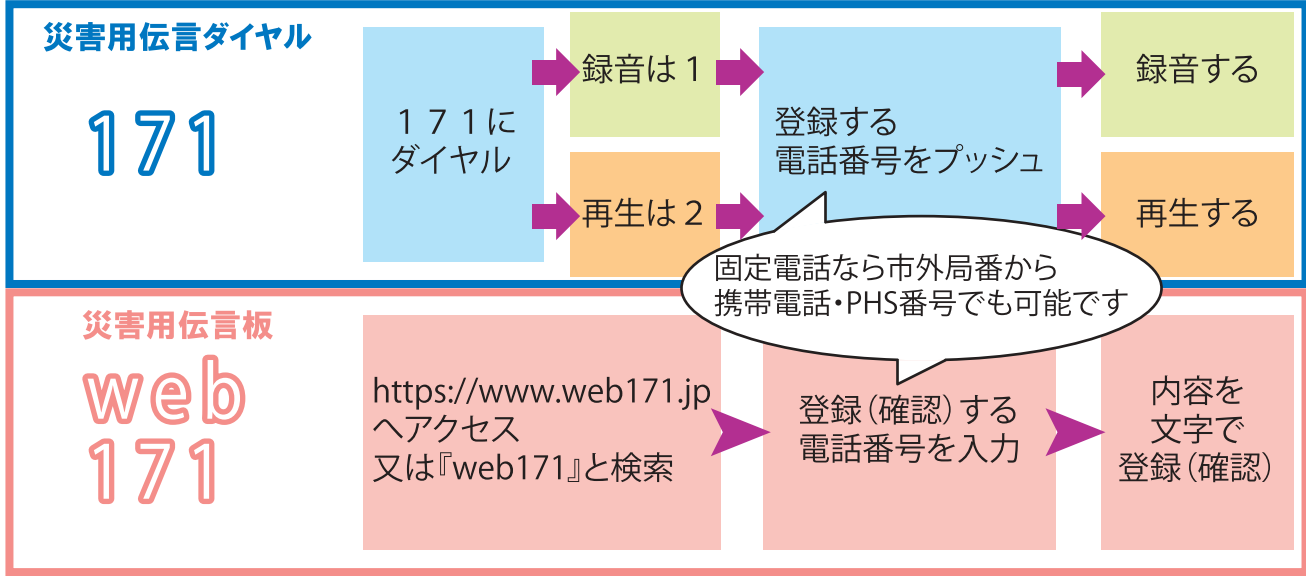
No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
1	児童発達支援事業所 わかば	若狭野町雨内800番地141	8	特別養護老人ホーム 若狭野の里	若狭野町若狭野234番地15
2	就労継続支援事業所 グリーン	若狭野町入野554番地1	9	特別養護老人ホーム 椿の園	矢野町真広397番地1
3	障害者支援施設 みどり荘	若狭野町雨内800番地141	10	半田中央病院	旭三丁目2番18号
4	障害者支援施設 若狭野荘	若狭野町若狭野235番地44	11	養護老人ホーム 愛老園	矢野町真広409番地
5	障害者支援施設 野の草園	那波野一丁目6番15号	12	老人保健施設 アルテハイムやまて	山手二丁目221番地
6	特別養護老人ホーム グリーンハウス	若狭野町雨内800番地146	13	老人保健施設 ハイマート	若狭野町若狭野235番地24
7	特別養護老人ホーム こすもす倶楽部	野瀬1356番地			

津波一時避難所

No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
1	鰯浜荒神社	相生5063番地	10	中央小学校	旭五丁目16番67号
2	県道坪根公園線退避所	相生字坪根5133番地28	11	坪根若木大神	相生5133番地14
3	県民交流広場あおば	千尋町12番2号	12	那波小学校	那波本町17番30号
4	市立総合福祉会館	旭一丁目6番28号	13	那波中学校	那波南本町10番1号
5	千尋町自治会館	千尋町5301番地97	14	南栄町公民館	佐方二丁目12番20号
6	前山公民館	佐方三丁目3番5号	15	南町荒神社	相生四丁目5番10号
7	相生学院高等学校	野瀬700番地	16	野瀬コミュニティセンター	野瀬107番地
8	相生小学校	川原町31番1号	17	龍山公園	相生字龍山5329番地1
9	相生天満神社	相生一丁目7番1号			

災害用伝言サービス ～あなたの無事を伝えましょう～

災害時には、電話回線が混雑し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。
このような場合に、以下のサービスを利用してあなたの無事を伝えましょう。



※その他、各携帯電話会社から「災害用伝言サービス」が提供されています。
詳しくは、各社ホームページよりご確認ください。